研究坑道内における水圧モニタリング

換気立坑　深度300mボーリング横坑

目的

➢研究坑道近傍の水圧分布の把握（水平方向の水圧分布の把握）

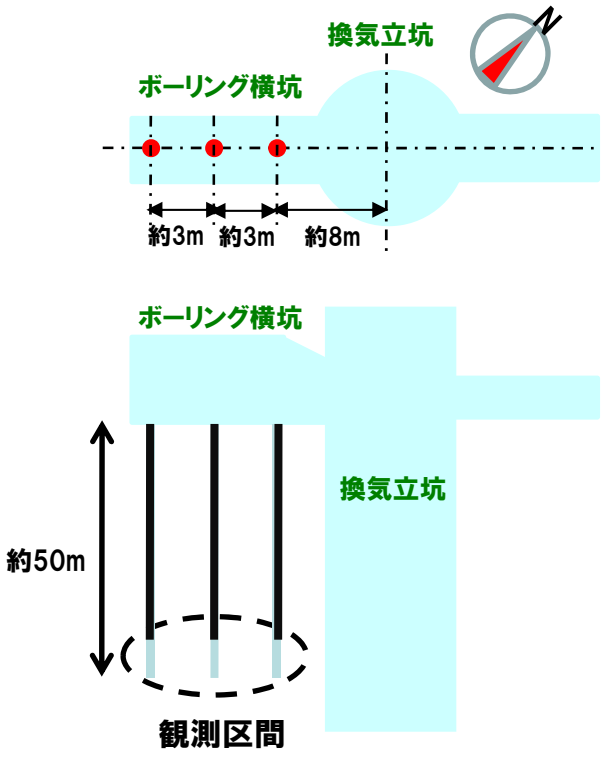
実施内容

➢研究坑道近傍での水圧モニタリング

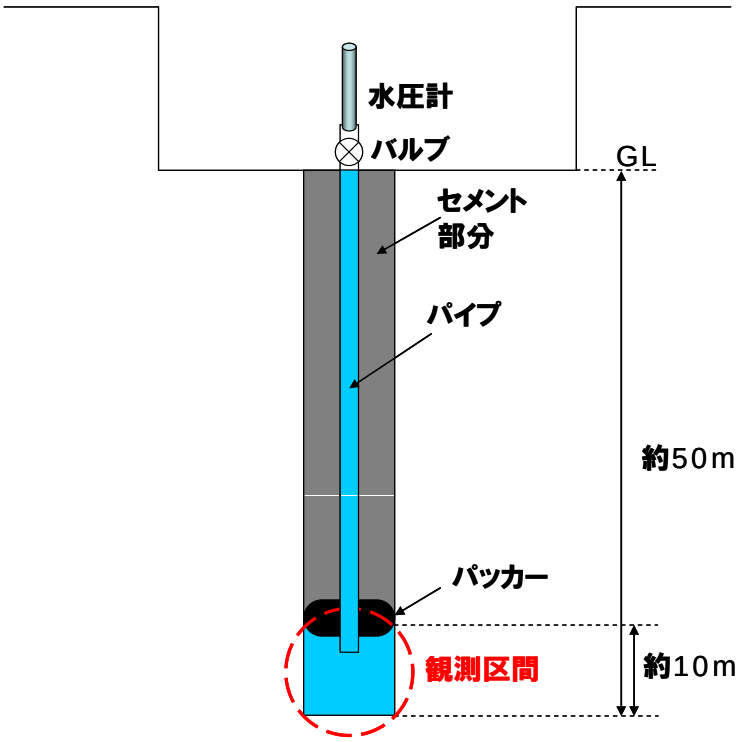
ボーリング孔概要

➢ 掘削長：約50m×3孔

➢ 孔底付近約10mを観測区間として水圧をモニタリング



ボーリング孔レイアウト

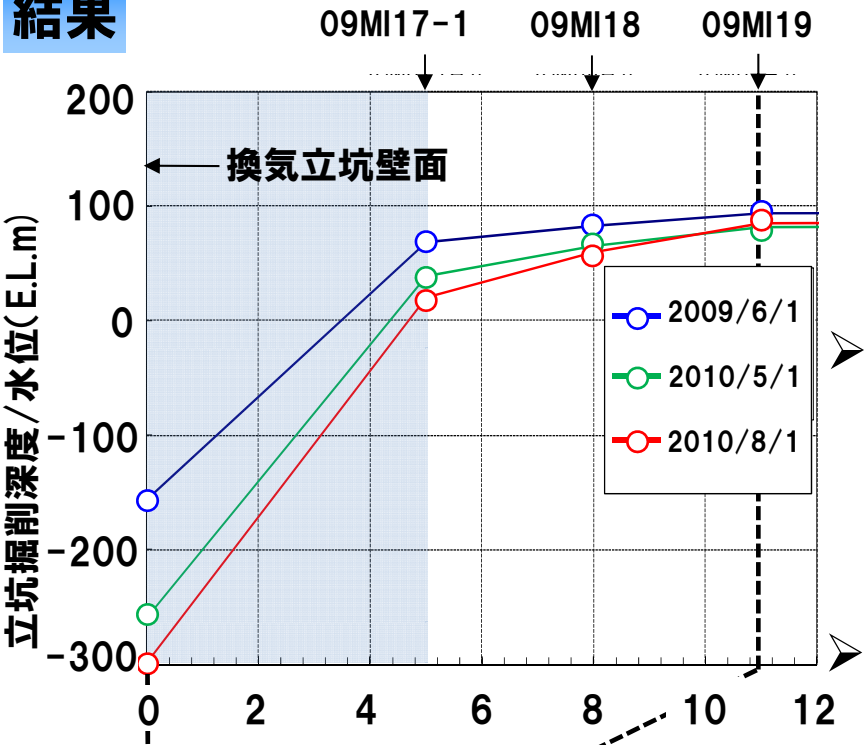


水圧モニタリング概要

研究坑道内における水圧モニタリング

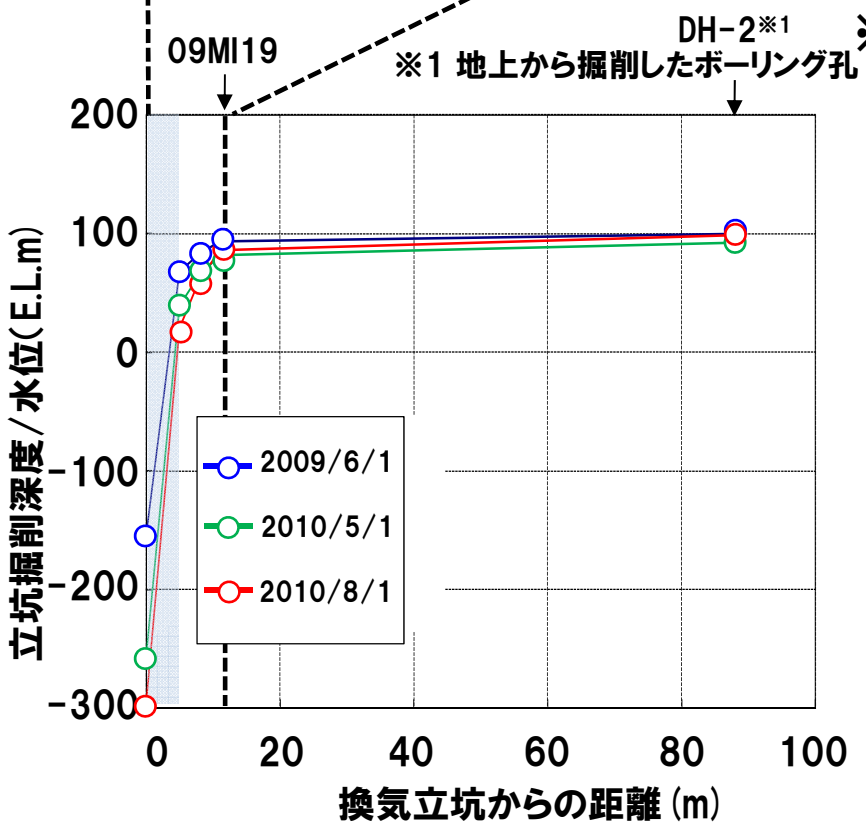
換気立坑　深度300mボーリング横坑

結果



- 立坑近傍(換気立坑壁面から数m程度の間)で水位が急激に低下

- 立坑近傍におけるスキン効果の影響※2を確認



※2　覆工コンクリートなどの人工構造物や掘削工事による水理学的な影響